

Dell E2722H/E2722HSモニター ユーザーガイド

モニターモデル: E2722H/E2722HS
規制モデル: E2722Hc/E2722HSc



-  **注意:**注意は、コンピューターをより使いやすくするための重要な情報を示します。
-  **警告:**警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
-  **危険:**危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2021 Dell Inc.またはその子会社。All rights reserved.Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2021年09月

Rev. A01



目次

安全上の注意	6
お使いのモニターについて	7
パッケージ内容	7
製品の特徴	9
部品とコントロールの識別	10
前面ビュー	10
背面ビュー	12
側面ビュー	14
底面ビュー	15
モニターの仕様	16
スピーカーの仕様	17
解像度の仕様	17
プリセットディスプレイモード	18
物理特性	21
環境特性	22
プラグアンドプレイ機能	23
LCDモニター品質とピクセルポリシー	23
モニターの設定	24
台を取り付ける	24
モニターの接続	26
VGA/DPケーブルの接続	26
VGA/HDMI/DPケーブルの接続	26



ケーブルを整理する	28
台を取り外す	29
VESAカバーを取り外す	31
壁取り付け(オプション)	32
モニターの操作	33
モニターの電源を入れる	33
コントロールボタンの使用	33
コントロールボタン	34
コントロールボタン	35
OSDロック機能の使用	36
ロックメニューを使用して、ボタンをロックします。	36
フロントパネルのコントロールボタンを使用して、ボタンをロックします。 38	
ボタンのロックを解除します。	39
OSDコントロール	40
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	41
OSDメニューにアクセスする	41
最大解像度の設定	61
傾斜の使用	62
高さ調整の使用	63
トラブルシューティング	64
セルフテスト	64
ビルトイン診断	66
共通の問題	68
製品固有の問題	71



付録.....72

- FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報 72
- Dellへのお問い合わせ 72
- エネルギーラベルと製品情報シートのEU製品データベース 72
- 安定性に関する危険 73



安全上の注意

モニターを潜在的な損傷から保護し、個人の安全を確保するには、次の安全ガイドラインを使用してください。特に明記されていない限り、本書に記載されている各手順は、モニターに付属の安全情報を読んだことを前提としています。

 **モニターを使用する前に、モニターに付属する安全情報、および製品に印刷されている安全情報をお読みください。将来の参照のために、本書を安全な場所に保管してください。**

 **警告:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。**

- ・ モニターを固い表面に置き、慎重に取り扱ってください。画面は壊れやすく、落としたり、強くぶつけたりすると損傷する可能性があります。
- ・ モニターが、お住まいの地域で利用できるAC電源で動作するように電氣的に定格されていることを常に確認してください。
- ・ モニターを室温に維持してください。過度の低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・ 電源ケーブルをモニターから近く、アクセス可能な壁のコンセントに接続してください。**モニターの接続**を参照してください。
- ・ 濡れた表面や水の近くにモニターを置いて使用しないでください。
- ・ モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。たとえば、モニターを車のトランク内に置かないでください。
- ・ モニターを長期間使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・ 感電を防ぐため、カバーを取り外したり、モニターの内部に触れたりしないでください。
- ・ これらの注意事項を良くお読みください。将来参照できるよう、本書を保管してください。製品上に記載されたすべての警告および注意事項を遵守してください。
- ・ 装置を壁または水平位置の天井に設置してください。

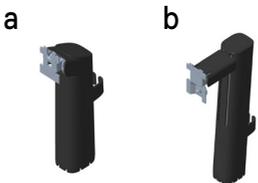


お使いのモニターについて

パッケージ内容

モニターには、以下の表に示されるコンポーネントが付属しています。いずれかのコンポーネントが欠落している場合は、Dellに連絡してください。詳細については、[Dellへのお問い合わせ](#)を参照してください。

 **注意:**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	ディスプレイ
 <p>a b</p>	スタンドライザー： a. E2722H b. E2722HS
 <p>a b</p>	スタンド台： a. E2722H b. E2722HS
	VESA™ねじカバー



	<p>電源ケーブル(国によって異なります)</p>
	<p>HDMI 1.4ケーブル (E2722HS)</p>
	<p>DP 1.2ケーブル (E2722H)</p>
	<p>VGAケーブル(EMEAと日本)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クイックセットアップガイド ・ 安全、環境、規制情報



製品の特徴

Dell E2722H/E2722HSモニターは、LEDバックライトを搭載する、アクティブマトリクス方式の薄膜トランジスタ (TFT) 液晶ディスプレイ (LCD) です。モニターの特徴は次のとおりです。

- ・ 68.60 cm (27.0インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。
- ・ 水平方向と垂直方向で178度の広視野角。
- ・ スタティックコントラスト比(1000:1)。
- ・ 高さ調整機能 (E2722HS)。
- ・ デュアル内蔵スピーカー (E2722HS)。
- ・ 解像度1920 x 1080、さらに低解像度の場合フルスクリーンもサポート。
- ・ HDMIまたはDisplayPortを介した従来システムおよび新システムとの簡単にシンプルな接続。
- ・ プラグアンドプレイ機能 (コンピューターでサポートされている場合)。
- ・ 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ・ 取り外し可能なスタンドとVESA™ (ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション) 100mm取り付け穴により、柔軟な取り付けが可能。
- ・ セキュリティロックスロット。
- ・ スタンバイモードで $\leq 0.3W$ 。
- ・ Dellディスプレイマネージャーをサポート。
- ・ TÜV認定ちらつき防止画面により目にとって心地よい環境を作ります。
- ・ TÜV認定ComfortView機能は、モニターから放射される青色光の量を低減し、目にとって心地よい環境を作ります。

⚠ 危険: モニターからの青色光放射の潜在的な長期的な影響により、眼の疲れまたはデジタル眼精疲労を含む、目に対する損傷を引き起こす可能性があります。

⚠ 危険: 電源ケーブルが3ピンの電源プラグを備えている場合は、接地済みの3ピンコンセントへ接続してください。接地ピンを2ピンプラグ用のアダプターへ取り付けるなどして、無効にしないでください。

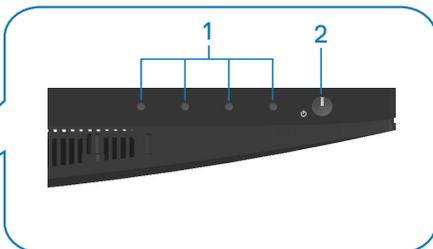
⚠ 危険: モニターをコンセントへ接続する前に、電源系統に120/240 V、20 A (最大)の定格を備えるブレーカーが備わっていることを確かめてください。



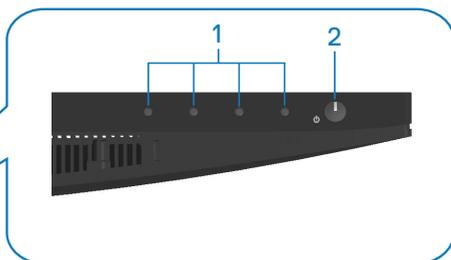
部品とコントロールの識別

前面ビュー

E2722H



E2722HS



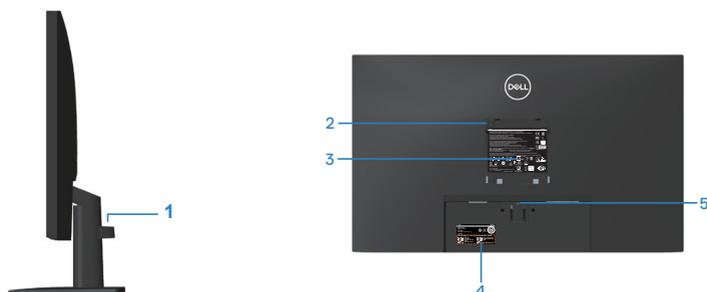
コントロールボタン

ラベル	説明	用途
1	機能ボタン	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューにアクセスします。(詳細については、 コントロールボタンの使用 を参照してください)
2	電源オン/オフボタン (LEDインジケーター付き)	モニターのオンとオフを切り替えます。白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで正常に機能していることを示しています。白いライトの点滅は、モニターがスタンバイモードに入っていることを示しています。



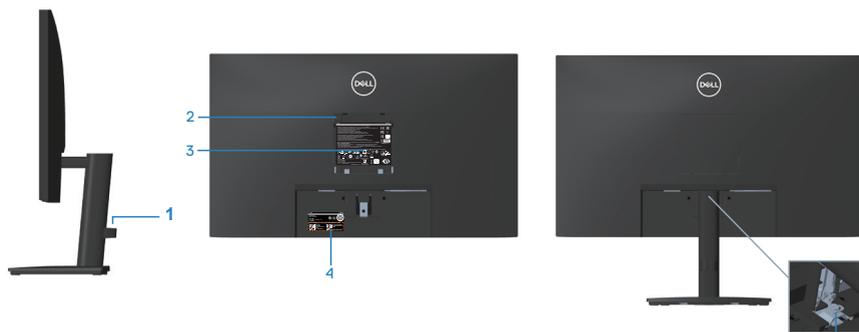
背面ビュー

E2722H



モニタースタンドを取り付けた状態の背面ビュー

E2722HS



モニタースタンドなし

モニタースタンドあり⁶

ラベル	説明	用途
1	ケーブル管理クリップ	ケーブルをスロットに通して、ケーブルを整理します。
2	VESA取り付け穴 (100mm x 100mm - VESAカバーの後ろ)	VESA互換の壁取り付けキット (100mm x 100mm) を使用したモニターの壁掛け。 壁取り付け(オプション) を参照してください。 注意: 壁取り付けキットはモニターに付属しておらず、別売りです。



3	規制情報ラベル	規制承認を一覧表示。
4	規制ラベル(バーコード、シリアル番号およびサービスタグラベルを含む)	規制承認を一覧表示。技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。サービスタグは、Dellサポート技術者が、コンピューター内のハードウェアコンポーネントを特定し、保証情報にアクセスするためのユニークな英数字識別子です。
5	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除します。
6	スタンドのねじ	モニターからスタンドを解除します。

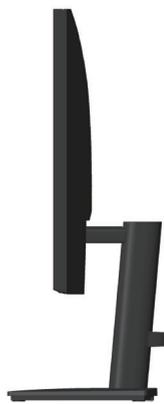


側面ビュー

E2722H



E2722HS

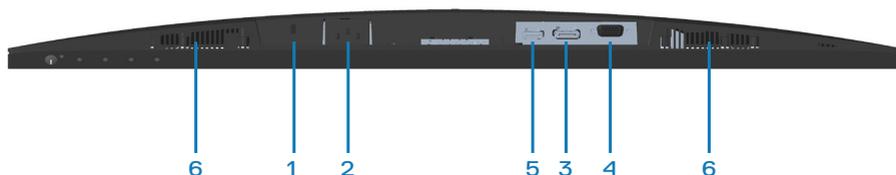


底面ビュー

E2722H



E2722HS



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

ラベル	説明	用途
1	セキュリティロックスロット	モニターの不正な動作を防止するため、セキュリティロック(別売)を使用して、モニターを固定します。
2	電源ポート	電源ケーブルを接続
3	DPポート	コンピューターをDPケーブルで接続。
4	VGAポート	コンピューターをVGAケーブルで接続。
5	HDMIポート	コンピューターをHDMIケーブルで接続。
6	スピーカー	オーディオを出力します。



モニターの仕様

モデル	E2722H/E2722HS
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	IPS
表示可能画像	
対角	686 mm (27インチ)
水平、アクティブエリア	597.89 mm (23.54インチ)
垂直、アクティブエリア	336.31 mm (13.24インチ)
領域	2010.76cm ² (311.67インチ ²)
ネイティブ解像度およびリフレッシュレート	60Hzで1920x1080(HDMI1.4/DP1.2/VGA)
ピクセルピッチ	0.3114 mm x 0.3114 mm
インチあたりのピクセル (PPI)	81
視野角	
水平	178° (標準値)
垂直	178° (標準値)
輝度出力	300 cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
表面コーティング	硬度3Hの反射防止処理
バックライト	LEDエッジライト方式
応答時間(グレーからグレー)	通常モード:8ミリ秒 高速モード:5ミリ秒
色深度	1670万色
色域	NTSC CIE1976 (83%)、CIE1931 (72%)
接続	1 x HDMI (バージョン1.4)(E2722HSのみ) 1 x DP (バージョン1.2) 1xVGA
ベゼルの幅(モニターの端からアクティブエリアまで)	



上	12.89 mm
左/右	12.71 mm
下	16.14 mm
調整可能	
傾斜	-5°～21°
高さ調整	100+/-5 mm(E2722HSのみ)
Dellディスプレイマネージャの互換性	はい
セキュリティ	セキュリティロックスロット(ケーブルロックは別売りです)
内蔵スピーカー (2 x 1Wの音声出力)	E2722H:いいえ E2722HS:はい

スピーカーの仕様

スピーカーの定格出力	2 x 1W
周波数応答	315Hz～12.5kHz
インピーダンス	8 Ω

解像度の仕様

モデル	E2722H/E2722HS
水平走査範囲	30 kHzから85 kHz (自動)
垂直走査範囲	56 Hzから75 Hz (VGA) 48 Hzから75 Hz (HDMI/DP) (自動)
最大プリセット解像度	60 Hzで1920 x 1080 (HDMI) 60 Hzで1920 x 1080 (DP) 60 Hzで1920 x 1080 (VGA)



プリセットディスプレイモード

VGA/DP/HDMIプリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性(水 平/垂直)
VESA、640 x 480	37.50	75.00	31.50	-/-
VESA、640 x 480	31.47	59.94	25.18	-/-
IBM、720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA、800 x 600	37.88	60.32	40.00	+/+
VESA、800 x 600	46.88	75.00	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60.00	65.00	-/-
VESA、1024 x 768	60.02	75.03	78.75	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	63.98	60.02	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	79.98	75.02	135.00	+/+
VESA、1600 x 900	60.00	60.00	108.00	+/+
VESA、1920 x 1080	67.50	60.00	148.50	+/+



電氣的仕様

モデル	E2722H/E2722HS
ビデオ入力信号	HDMI 1.4、各差動線路毎に600mV、差動ペアあたり100オーム入力インピーダンス(E2722HSのみ) アナログRGB、0.7ボルト、+/-5%、75Ω入力インピーダンスで肯定極性 DP 1.2、各差動線路毎に600 mV、差動ペアあたり100オーム入力インピーダンス
AC入力電圧/周波数/電流	100 VAC～240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A
突入電流	120 V:30 A (最大) 0°Cで(コールドスタート) 240 V:60 A (最大) 0°Cで(コールドスタート)
電力消費	0.3 W (オフモード) ¹ 0.3 W (スタンバイモード) ¹ 17 W (オンモード) ¹ 30 W (最大) ² 14.8 W (Pon) ³ 47.09 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定義されています。

² 最大の輝度とコントラストの設定。

³ Pon: Energy Star 8.0版に定義されているオンモード時の電力消費。

TEC: Energy Star 8.0版に定義されている合計エネルギー消費 (kWh 単位)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。そのような情報を更新する義務は製品にありません。

そのため、電氣的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報を依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。



 **注意:このモニターはENERGY STAR認定です。**

この製品は、「工場出荷時デフォルト」設定において、ENERGY STAR の資格を与えられています。OSD メニューの「工場出荷時デフォルト」機能で復元できます。工場出荷時デフォルト設定を変更するか、他の機能を有効にすることで、電力消費が増え、ENERGY STAR 指定の制限を超える場合があります。



物理特性

モデル	E2722H/E2722HS		
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル: 取り外し可能、HDMI、19ピン(E2722HS) ・ デジタル: 取り外し可能、DP、20ピン ・ アナログ: 取り外し可能、D-Sub、15ピン 		
寸法 (スタンド付き)	E2722H	寸法 (スタンド付き)	E2722HS
高さ	458.90 mm (18.07 インチ)	高さ (引き伸ばし時)	508.70 mm (20.03 インチ)
		高さ (圧縮)	408.70 mm (16.09 インチ)
幅	623.30 mm (24.54 インチ)	幅	623.30 mm (24.54 インチ)
奥行き	188.29 mm (7.41 インチ)	奥行き	208.17 mm (8.20 インチ)
寸法 (スタンドなし)	E2722H/E2722HS		
高さ	370.87 mm (14.60 インチ)		
幅	623.30 mm (24.54 インチ)		
奥行き	50.41 mm (1.98 インチ)		
スタンド寸法	E2722H	E2722HS	
高さ	189.86 mm (7.47 インチ)	236.89 mm (9.33 インチ)	
幅	245.19 mm (9.65 インチ)	254.10 mm (10.00 インチ)	
奥行き	188.29 mm (7.41 インチ)	208.17 mm (8.20 インチ)	
重量	E2722H	E2722HS	
重量 (パッケージを含む)	6.87 kg (15.15 ポンド)	7.53 kg (16.60 ポンド)	
重量 (組み立てスタンドとケーブルを含む)	4.92 kg (10.85 ポンド)	5.61 kg (12.37 ポンド)	
組み立てスタンドなしの重量 (ケーブルなし)	3.82 kg (8.42 ポンド)	3.90 kg (8.60 ポンド)	
組み立てスタンドの重量	0.73 kg (1.61 ポンド)	1.34 kg (2.95 ポンド)	
フロントフレーム (ツヤあり)	黒フレーム2~4グロス本体		



環境特性

モデル	E2722H/E2722HS
準拠する標準	
<ul style="list-style-type: none">・ Energy Star認定モニター・ 該当する場合はEPEAT登録済です。EPEAT登録は国により異なります。国別の登録状況については、www.epeat.netをご覧ください。・ RoHS準拠・ TCO Certified・ BFR/PVC低減モニター・ ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル・ NFPA 99漏れ電流定格に適合。	
温度	
運転時	0°C～40°C
非運転時	<ul style="list-style-type: none">・ 保管時：-20°C～60°C・ 輸送時：-20°C～60°C
湿度	
運転時	10% ～ 80% (結露しない)
非運転時	<ul style="list-style-type: none">・ 保管5% ～ 90% (非結露)・ 出荷5% ～ 90% (非結露)
高度	
運転時 (最大)	5,000 m (16,400 フィート)
非運転時 (最大)	12,192 m (40,000 ft)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">・ 102.39 BTU/時間 (最大)・ 54.61 BTU/時間 (標準)



プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイトwww.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。



モニターの設定

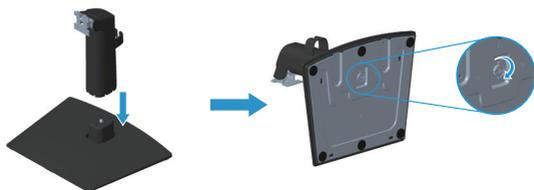
台を取り付ける

- 注意:工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
- 注意:次の手順はモニターに付属のスタンドに適用されます。サードパーティ製スタンドを接続する場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。

モニタースタンドを取り付けるには:

E2722H

1. スタンドライザーをスタンド台に組み立て。
 - a. 安定したテーブルの上にモニタースタンド台を置きます。
 - b. モニタースタンド本体を正しい方向でスタンド台へ下にスライドさせます。
 - c. しっかりと固定されるまで、ねじを時計方向に締めます。

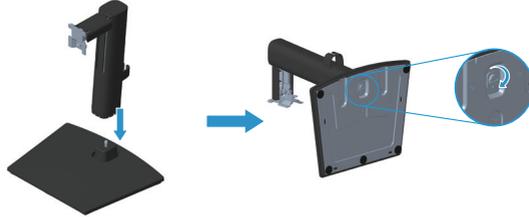


2. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。
 - a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
 - b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
 - c. 正しくロックされるまでブラケットをモニターに挿入します。
 - d. VESAカバーを取り付けます。



E2722HS

1. スタンドライザーをスタンド台に組み立て。
 - a. 安定したテーブルの上にモニタースタンド台を置きます。
 - b. モニタースタンド本体を正しい方向でスタンド台へ下にスライドさせます。
 - c. しっかりと固定されるまで、ねじを時計方向に締めます。



2. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。
 - a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
 - b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
 - c. ブラケットをモニターに向けてしっかりと挿入します。
 - d. しっかりと固定されるまで、ねじを時計方向に締めます。
 - e. VESAカバーを取り付けます。



モニターの接続

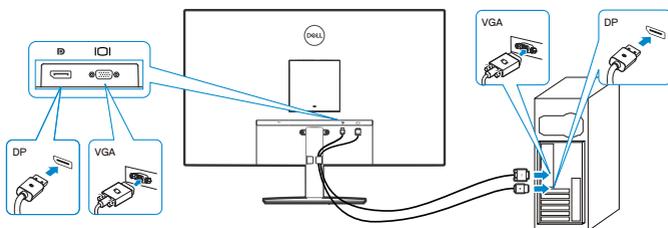
- ⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。
- 📌 注意:すべてのケーブルを同時にモニターに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブル管理クリップに通すことをお勧めします。

モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを外してください。
2. VGAまたはDPケーブルまたはHDMIケーブルをモニターからコンピューターに接続します。

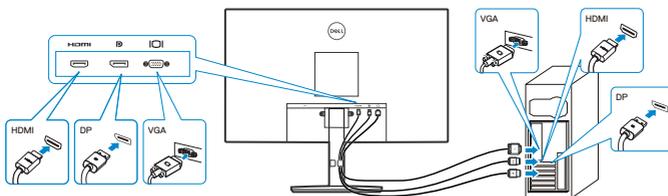
VGA/DPケーブルの接続

E2722H



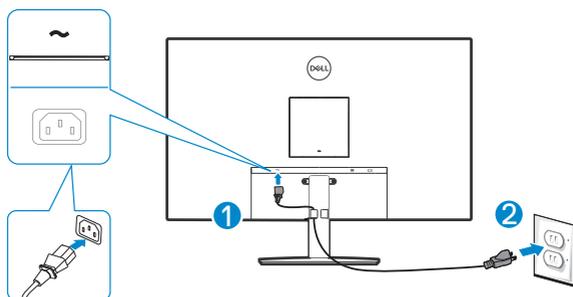
VGA/HDMI/DPケーブルの接続

E2722HS

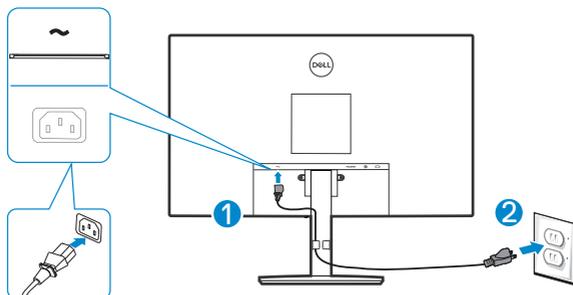


3. コンピューターとモニターの電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

E2722H



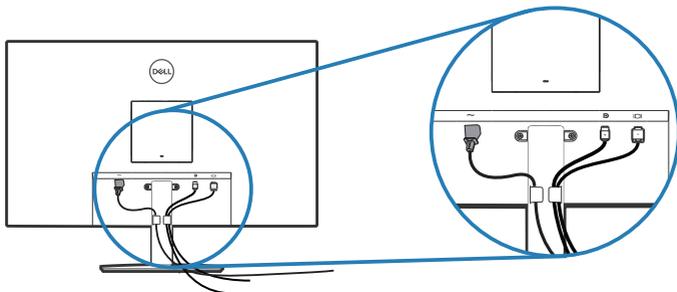
E2722HS



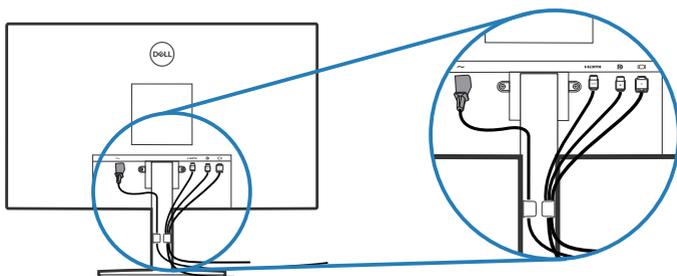
ケーブルを整理する

スタンドアセンブリのケーブル管理クリップを使用して、モニターに接続されているケーブルを配線します。

E2722H



E2722HS



4. モニターの電源を入れてください。



台を取り外す

- 注意: スタンドを取り外している間に画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。
- 注意: 次の手順はモニターに付属のスタンドにのみ適用されます。サードパーティ製スタンドを接続する場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。

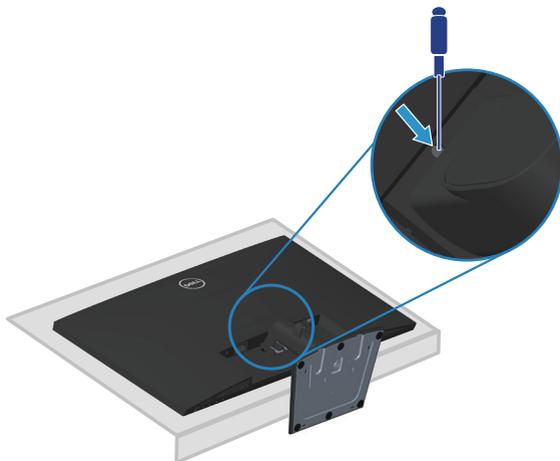
スタンドを取り外すには:

E2722H

1. モニターを机の端の柔らかい布またはクッションの上に置きます。



2. 長いドライバーを使用して、リリースボタンを押します。



3. リリースボタンを押したまま、スタンドを引いて外してください。

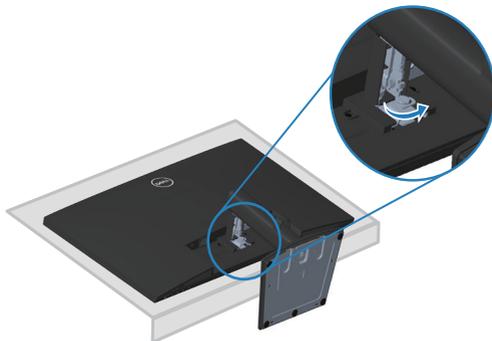


E2722HS

1. モニターを机の端の柔らかい布またはクッションの上に置きます。



2. 傾斜ブラケットのねじを完全に緩めます。



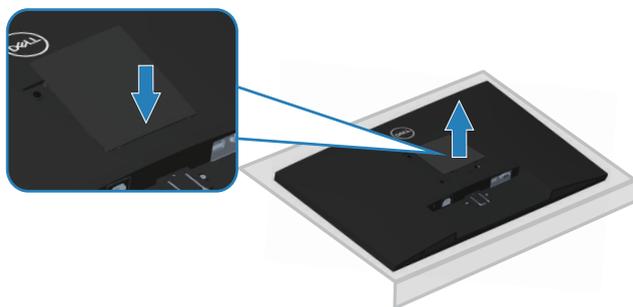
3. スタンドをモニターから完全に引き抜きます。



VESAカバーを取り外す

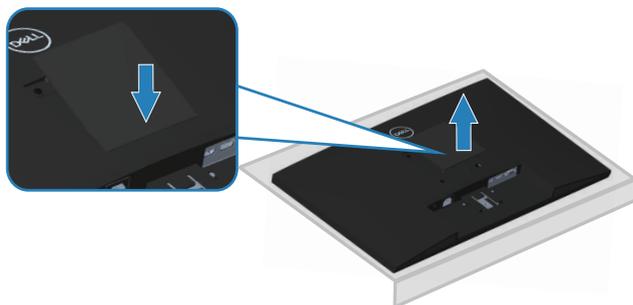
E2722H

VESAカバーのくぼみを押し、ディスプレイの背面から外します。

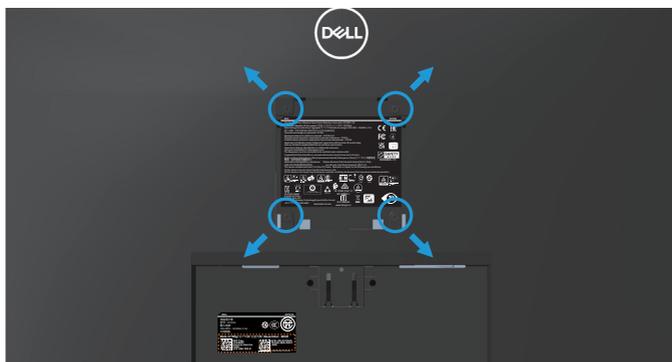


E2722HS

VESAカバーのくぼみを押し、ディスプレイの背面から外します。



壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法:M4 x 10 mm)。

VESA互換の壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

1. ディスプレイを机の端の柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. 台を取り外します。**台を取り外す**を参照してください。
3. VESAカバーを取り外します。
4. ディスプレイ背面カバーを固定している4本のねじを外します。
5. 壁取り付けキットの取り付けブラケットをディスプレイに取り付けます。
6. モニターを壁に取り付ける場合は、壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

 **注意:**15.6 kgの最小重量/荷重負担能力のある、UL、CSAまたはGS規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。

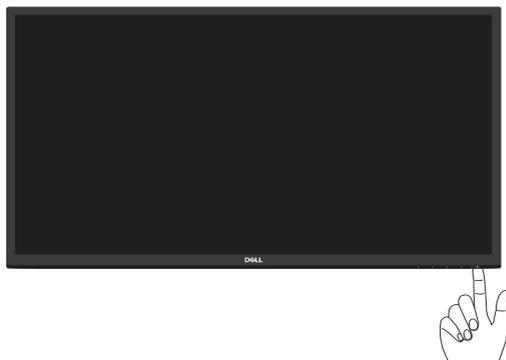
 **注意:**ディスプレイを使用するときは、モニターの落下を防ぐために、モニターの重量を支えることができるコードまたはチェーンを使用してLCDを壁に固定してください。設置は資格のある技術者が行う必要があります。詳細については、サプライヤにお問い合わせください。



モニター の 操作

モニター の 電源 を 入れる

モニター の 電源 を 入れる には ① ボタン を 押し ます 。



コントロール ボタン の 使用

表示 され てる 画像 を 調整 する には 、 モニター の 下 端 に ある コントロール ボタン を 使用 します 。

E2722H



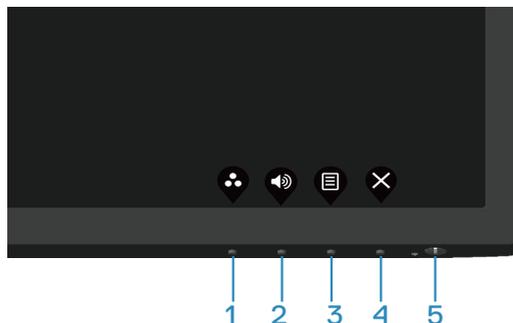
コントロールボタン

以下の表は、コントロールボタンについてまとめたものです。

コントロールボタン	説明
1  プリセットモード	プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。
2  輝度/コントラスト	輝度とコントラストメニューに直接アクセスします。
3  メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動するか、項目/メニュー項目オプションのリストにアクセスします。詳細については、 OSDメニューにアクセスする を参照してください。
4  終了	OSDメインメニューを終了または戻ります。
5  電源ボタン (電源ステータスライ ト付き)	モニターのオンとオフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで正常に機能していることを示しています。白いライトの点滅は、モニターがスタンバイモードに入っていることを示しています。



E2722HS



コントロールボタン

以下の表は、コントロールボタンについてまとめたものです。

コントロールボタン	説明
1  プリセットモード	プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。
2  音量	「音量」コントロールメニューに直接アクセスするには、音量キーを使用します。(E2722HS)
3  メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動するか、項目/メニュー項目オプションのリストにアクセスします。詳細については、 OSDメニューにアクセスする を参照してください。
4  終了	OSDメインメニューを終了または戻ります。
5  電源ボタン (電源ステータスライ ト付き)	モニターのオンとオフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで正常に機能していることを示しています。白いライトの点滅は、モニターがスタンバイモードに入っていることを示しています。



OSDロック機能の使用

フロントパネルコントロールボタンをロックして、OSDメニューや電源ボタンにアクセスできないようにすることができます。

ロックメニューを使用して、ボタンをロックします。

1. 次のいずれかのオプションを選択します。

E2722H



E2722HS



2. 次のメッセージが表示されます。

E2722H



E2722HS



3. 「はい」を選択してボタンをロックします。ロックされたら、いずれかのコントロールボタンを押すとロックアイコン  が表示されます



フロントパネルのコントロールボタンを使用して、ボタンをロックします。



1. ボタン4を4秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。



2. 次のいずれかのオプションを選択します。

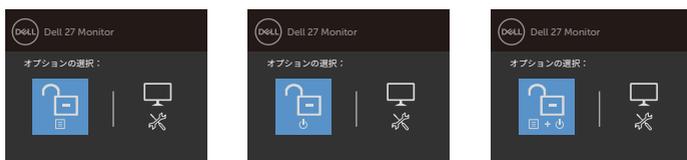
	コントロールボタン	説明
1	 メニューボタンのロック	このオプションを選択して、OSDメニュー機能をロックします。
2	 電源ボタンのロック	このオプションを使用して、電源ボタンをロックします。これにより、ユーザーが電源ボタンを使用してモニターの電源を切ることができなくなります。



- | | | |
|---|---|---|
| 3 |  | このオプションを使用してOSDメニューをロックし、電源ボタンを使用してモニターをオフにします。 |
| 4 |  | このオプションを使用して、ビルトイン診断を実行します。以下を参照してください ビルトイン診断 |

ボタンのロックを解除します。

ビルトイン診断 ボタン(ボタン4)を4秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。次の表に、フロントパネルのコントロールボタンのロックを解除するオプションを示します。

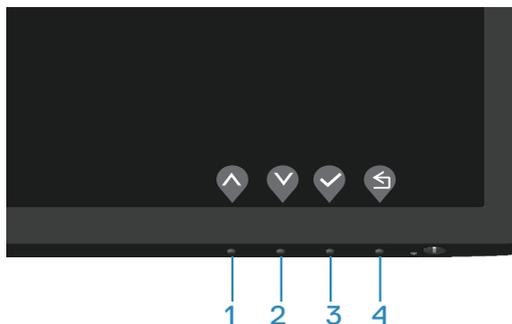


コントロールボタン	説明
1  メニューボタンロック解除	このオプションを選択して、OSDメニュー機能のロックを解除します。
2  電源ボタンロック解除	このオプションを使用して電源ボタンのロックを解除し、モニターをオフにします。
3  メニューおよび電源ボタンのロック解除	このオプションを使用すると OSD メニューと電源ボタンのロックが解除されます。
4  ビルトイン診断	このオプションを使用して、ビルトイン診断を実行します。以下を参照してください ビルトイン診断



OSDコントロール

画像の設定を調整するには、モニターの下端にあるボタンを使用します。



コントロールボタン	説明
1  上	メニューで値を増やしたり、上に移動したりするには、 上 ボタンを使用します。
2  下	メニューで値を減らしたり、下に移動したりするには、 下 ボタンを使用します。
3  OK	メニューで選択を確定するには、 OK ボタンを使用します。
4  戻る	前のメニューに戻るには、 戻る ボタンを使用します。



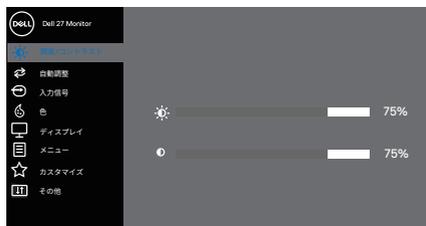
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

OSDメニューにアクセスする

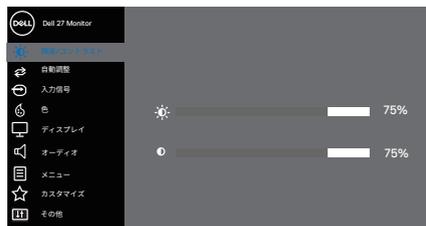
 **注意:** 別のメニューに移動するか、OSD メニューを終了するか、OSD メニューが自動的に閉じられると、それまでの変更内容が自動的に保存されます。

1. OSDメインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

E2722H

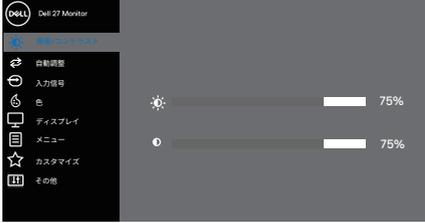


E2722HS



2.  および  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3. 、 または  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  および  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押し、メニューのインジケーターに従って、 および  ボタンを使用して、変更を行います。
6.  を選択して、前のメニューに戻るか、 を押して承認し、前のメニューに戻ります。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度/コントラスト	<p>このオプションを使用して、輝度またはコントラストの設定を制御します。</p> <p>E2722H</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ▶ ✕</p> <p>E2722HS:</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ▶ ✕</p>
	輝度	<p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。</p> <p>輝度を上げるには、▶ ボタンを押します。輝度を下げるには、◀ ボタンを押します (最小0/最大100)。</p>
	コントラスト	<p>まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p>▶ ボタンを押して、コントラストを上げ、◀ ボタンを押して、コントラストを下げます (最小0/最大100)。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>





自動調整

このオプションは自動設定と調整メニューに使用します。

E2722H



E2722HS



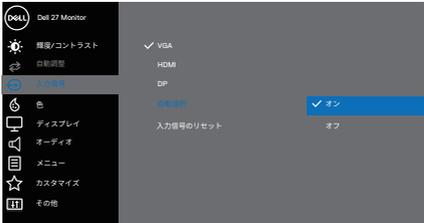
現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。

自動調整中...

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、ディスプレイからピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

 **注意：アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。このオプションはアナログ (VGA) コネクタを使用している場合のみ利用できます。**



	<p>入力信号</p>	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p> <p>E2722H:VGA x1とDP x1</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ▶ ✕</p> <p>E2722HS:VGA x1、HDMI x1、DP x1</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ▶ ✕</p>
	<p>VGA</p>	<p>VGAコネクターを使用する場合は、▶を押してVGA入力ソースを選択します。</p>
	<p>HDMI</p>	<p>HDMIコネクターを使用する場合は、▶を押してHDMI入力ソースを選択します。</p>
	<p>DP</p>	<p>DPコネクターを使用する場合は、▶を押してDP入力ソースを選択します。</p>
	<p>自動選択</p>	<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
	<p>入力信号のリセット</p>	<p>デフォルトの入力信号に戻すには、このオプションを選択します。</p>





色

色を使って色設定モードを調整します。

E2722H



E2722HS



プリセットモード

プリセットモードを選択すると、リストから**標準**、**ComfortView**、**暖色**、**寒色**、**ユーザーカラー**を選択できます。

- **標準**: モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**: 画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。

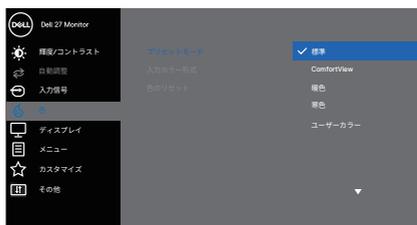


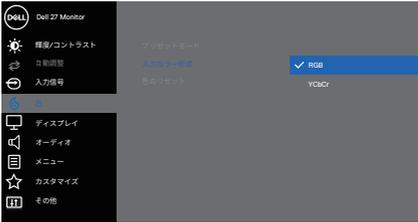
プリセット モード

注意：モニターを長時間使用することにより発生する眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、当社は、以下を推奨します：

- ・ 目から50～70 cm (20～28インチ) 離して、画面を設定してください。
- ・ 頻繁に瞬きをして目を湿らせたり、滑らかにしたりします。
- ・ 2時間ごとに定期的に20分の休憩を取ります。
- ・ 休憩中は、モニターから目を離し、20フィートの距離にある物体を少なくとも20秒間凝視します。
- ・ 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐします。
- ・ **暖色**：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- ・ **寒色**：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- ・ **ユーザーカラー**：手動でカラー設定を調整することができます。◀ ボタンと▶ ボタンを押して3つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。

E2722H



<p>プリセット モード</p>	<p>E2722HS</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ↻</p>
<p>入力カラー形式</p>	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • RGB: モニターがRGB出力をサポートするコンピューターまたはメディアプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。 • YCbCr/YPbPr*: お使いのメディアプレーヤーがYCbCr/YPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。 <p>E2722H</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ↻</p> <p>E2722HS</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ↻</p>
<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>

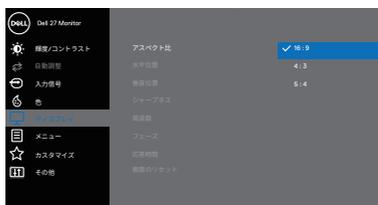




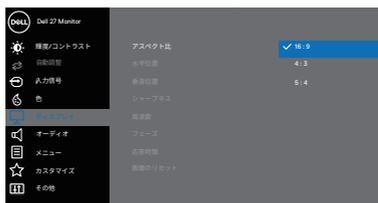
ディスプレイ

ディスプレイを使用して画像を調整します。

E2722H



E2722HS



アスペクト比

画像比を16:9、4:3、5:4に調整します。

水平位置 (VGA入力のみ)

▲または▼を使用し、画像を左 / 右に動かします。
最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。

垂直位置 (VGA入力のみ)

▲または▼を使用し、画像を上 / 下に動かします。
最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。

シャープネス

これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。

▲または▼を使用して、シャープネスを 0 ~ 100 の範囲で調整します。

周波数 (VGA入力のみ)

周波数機能を使用すると、モニターの画質を好みに合わせて調整することができます。

▲または▼ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。

フェーズ (VGA入力のみ)

フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、周波数 (粗い) 調整を使用し、その後にフェーズ (細かい) をもう一度使用します。



	応答時間	通常(8 ms)と高速(5 ms)の間で選択できます。
	画面のリセット	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。
	オーディオ	E2722HS  
	音量	このボタンを使用し、音量を調整します。最小は0(-)です。最大は100(+)です。
	スピーカー	スピーカー機能を有効または無効にできます。
	オーディオのリセット	このオプションを選択し、デフォルトのオーディオ設定に戻します。





メニュー

OSDの言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。

E2722H



E2722HS



言語

言語オプションを使用して、OSDディスプレイを8つの言語 (English、Español、Français、Deutsch、Português (Brasil)、Русский、简体中文、日本語) のいずれかに設定します。

透明度

このオプションを選択し、▲および▼ボタンを押して、メニューの透明度 (0 ~ 100) を変更します。

タイマー

OSD 保持時間: ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

▲または▼を使用して、スライダーを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。



ロック

ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ボタンがロックされます。

E2722H



E2722HS



- **メニューボタン**: OSDを通じてメニューボタンをロックします。
- **電源ボタン**: OSDを通じて電源ボタンをロックします。
- **メニュー + 電源ボタン**: OSDを通じてメニューボタンと電源ボタンの両方をロックします。
- **オフ**: 電源ボタンの左にある  ボタンを4秒間押し続けます。

メニューのリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



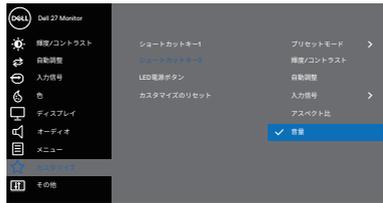


カスタマイズ

E2722H



E2722HS



ショートカット キー1

次のプリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、アスペクト比、音量(E2722HSのみ)をショートカットキー1に設定します。

ショートカット キー2

次のプリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、アスペクト比、音量(E2722HSのみ)をショートカットキー2に設定します。

LED電源ボタ ン

電源LEDランプをオンモードでオンまたはオンモードでオフに設定して、エネルギーを節約します。

カスタマイズ のリセット

ショートカットキーを工場出荷時の状態へリセットします。





その他

E2722H



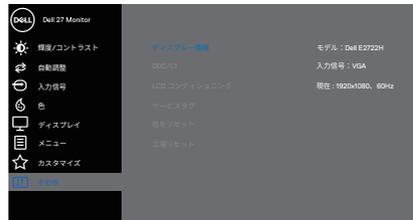
E2722HS



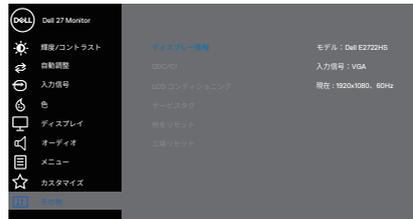
ディスプレイ情報

ディスプレイに関する情報を表示する場合に押します。

E2722H



E2722HS

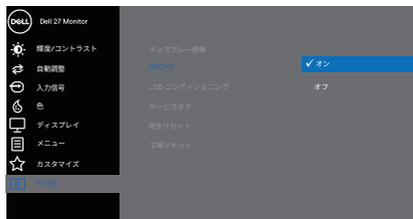


DDC/CI

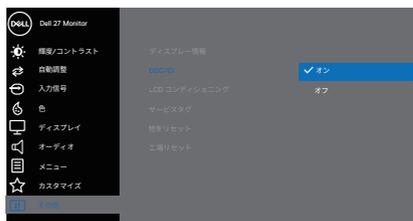
DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス) により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーターを調整することができます。この機能をオフに切り替えるには、オフを選択します。

この機能をオンにすることで、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。

E2722H



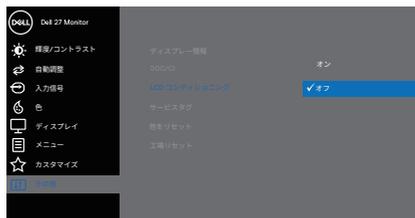
E2722HS



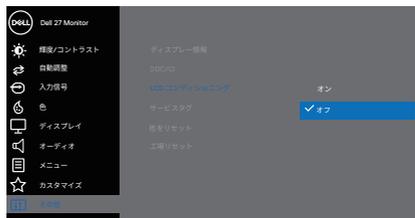
LCD コンディショニング

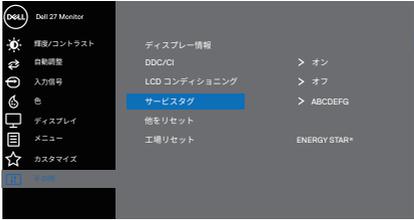
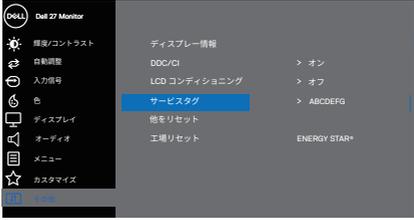
この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。LCD コンディショニングを開始するには、オンを選択します。

E2722H



E2722HS



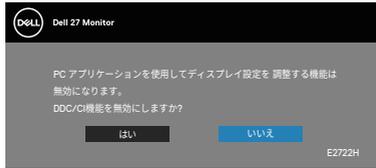
<p>サービスタグ</p>	<p>モニターのサービスタグ番号を表示します。</p> <p>E2722H</p>  <p>E2722HS</p> 
<p>他をリセット</p>	<p>その他の設定メニューですべての設定をデフォルトに戻します。</p>
<p>工場リセット</p>	<p>すべての設定を工場出荷時の値にリセットします。また、ENERGY STAR®テスト用の設定があります。</p>



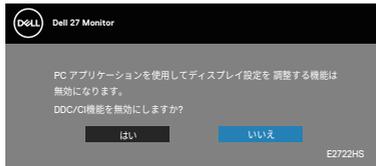
OSD 警告メッセージ

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。

E2722H



E2722HS



モニターがスタンバイモードに入る際には、次のメッセージが表示されます。

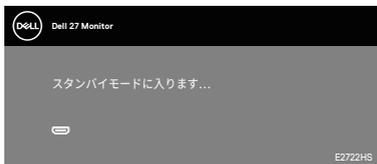
E2722H



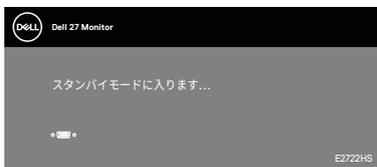
または



E2722HS



または

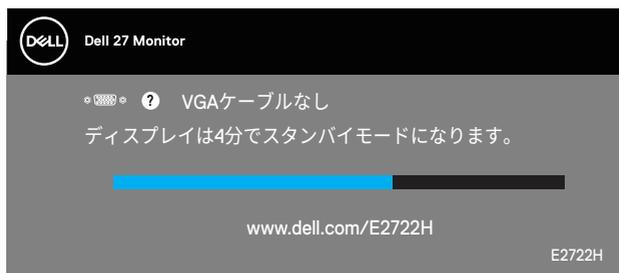


または



VGA または HDMI ケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは 4 分後に Standby Mode (スタンバイモード) に入ります。

E2722H



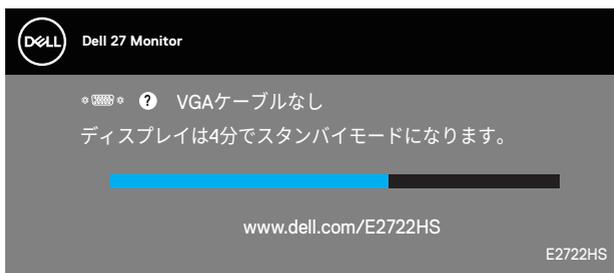
または



E2722HS



または



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1の場合：

1. Windows 8とWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**Screen Resolution (画面解像度)** をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows® 10の場合：

1. デスクトップを右クリックし、**Display settings (ディスプレイ設定)** をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)** をクリックします。
3. **Choose display (ディスプレイの選択)** ドロップダウンリストをクリックして、正しいディスプレイモデル番号を選択します。
4. **Display adapter properties (ディスプレイアダプターのプロパティ)** をクリックします。
5. 新しいポップアップウィンドウで、**List All Modes (すべてモードの表示)** をクリックして、**1920 x 1080** を選択します。
6. **OK** をクリックします。

オプションとして**1920 x 1080**が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。

Dellデスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- ・ **www.dell.com/support** にアクセスし、コンピューターのサービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- ・ お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- ・ お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

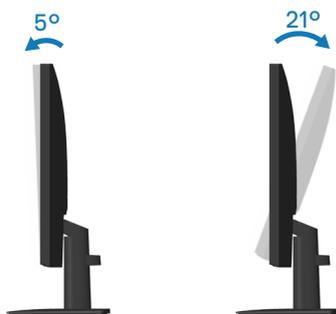


傾斜の使用

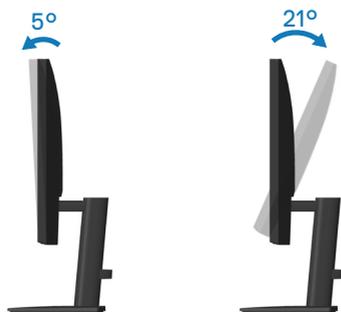
一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。

 **注意:**工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

E2722H



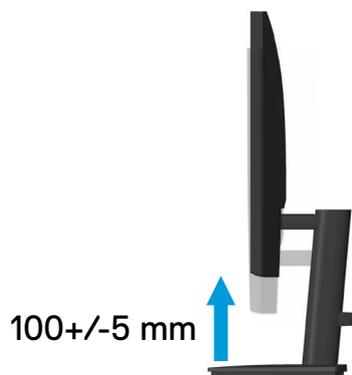
E2722HS



高さ調整の使用

一番見やすい角度にモニターの高さを調整できます。

E2722HS



トラブルシューティング

⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

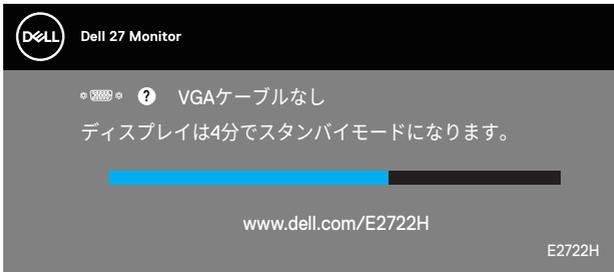
セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

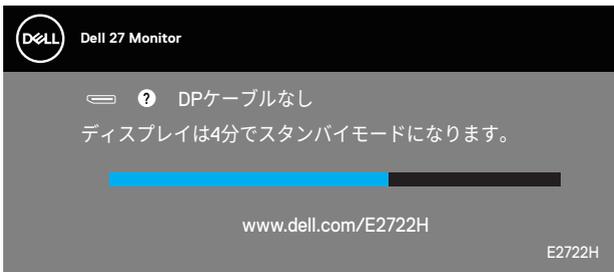
1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. モニターからすべてのビデオケーブルを取り外します。ケーブルを外すことで、コンピューターがこのセルフテストに関わらなくなります。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正しく機能している場合、信号がないことが検出され、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源 LED は白のまま点灯します。

E2722H



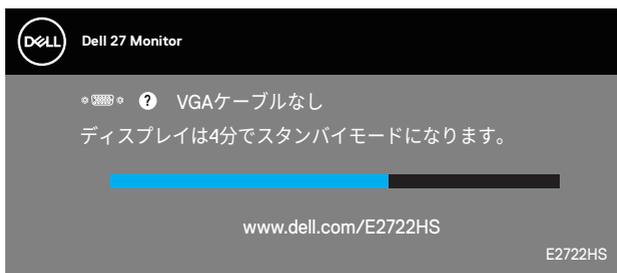
または



E2722HS



または



または



注意:このボックスは、通常のシステム操作時にも、ビデオケーブルが切断または破損した場合に表示されます。

4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの電源を入れます。

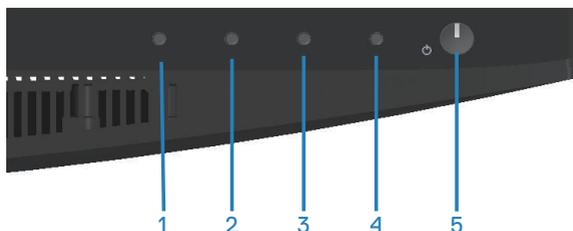
ケーブルを再接続してもモニターに何も映らなければ、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。



ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

注意:ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. 終了ボタン (ボタン 4) を 4 秒間押し続けて、OSD ロック / ロック解除メニューに入ります。





4.  アイコンを選択して、ビルトイン診断を有効にします。
5. 注意して画面の異常を調べます。
6. もう一度、背面カバーの上ボタン(ボタン1)を押します。画面の色が灰色に変わります。
7. ディスプレイに異常がないか調べます。
8. ステップ6と7を繰り返し、赤、緑、青、黒、白、テキストパターン画面で表示を調査します。

テキストパターン画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度上ボタン(ボタン1)を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED がオフ	<p>モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none">・他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。・電源ボタンが押されていることを確認します。・入力信号メニューを介して、正しい入力信号が選択されていることを確認します。
ビデオなし / 電源 LED がオン	<ul style="list-style-type: none">・OSDを利用し、輝度とコントラストコントロールを上げます。・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。・ビルトイン診断を実行します。・入力信号メニューを介して、正しい入力信号が選択されていることを確認します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">・ビデオ延長ケーブルを取り除きます。・モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。・ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ / 不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none">・モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。・環境要因をチェックします。・モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">・電源を入れ直します。・常にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。・Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト： www.dell.com/pixelguidelines。



常時点灯ピクセル	<ul style="list-style-type: none"> ・電源を入れ直します。 ・常にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 ・Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト： www.dell.com/pixelguidelines。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ・OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ・OSDで水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。
水平 / 垂直ライン	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ・ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ・コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全関連の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな問題解決手段も実行してはいけません。 ・Dellにすぐにご連絡ください。



断続的な問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 ・ モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ・ モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・ ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色設定OSDで、異なるプリセットモードを試します。色設定OSDのユーザーカラーでR/G/B値を調整します。 ・ 色設定OSDで、入力カラー形式をRGBまたはYCbCr/YPbPrに変更します。 ・ ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画面のアイドル時間の数分後に画面がオフになるように設定します。これらは、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネルギー設定で調整できます。 ・ または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。
ビデオのゴースト発生またはオーバーシュート	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスプレイOSDの応答時間を利用目的に合わせて通常または高速に変更します。



製品固有の問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none">・ ディスプレイ設定OSDで、アスペクト比設定を確認します。・ モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。
パネルの下部にあるボタンを使用してモニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。・ OSDメニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、終了ボタン (ボタン4) を4秒間押し、ロックを解除します。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none">・ 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターがスタンバイモードにないかを確認します。・ ビデオケーブルが正しく差し込まれているかどうかを確認してください。必要に応じて、ビデオケーブルを差し込み直してください。・ コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・ DVDの異なるビデオ形式 (アスペクト比) のため、モニターは全画面表示しません。・ ビルトイン診断を実行します。



付録

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全上の注意については、**安全、環境、規制情報 (SERI)** を参照してください。

FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dellへのお問い合わせ

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。

Dell では複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

- ・ オンライン技術支援 — www.dell.com/support/monitors
- ・ Dellに連絡 — www.dell.com/contactdell

エネルギーラベルと製品情報シートのEU製品データベース

E2722H : <https://eprel.ec.europa.eu/qr/718568>

E2722HS : <https://eprel.ec.europa.eu/qr/718569>



安定性に関する危険

1. アースリード線を挿入・接触しない。電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。
2. 電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。
3. アースリード線を接続する本機は電源コードのアース端子を大地アースに接続することを前提に設計されているアースつき 2 芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース接続線を、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実にとってご使用ください。アースを接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者にご依頼ください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。また、アースを外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。
4. 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む奥までしっかり差し込んでください。電源コードをディスプレイ本体付属のクランプとネジ (M4 × 10) で固定することで本体の電源入力コネクタから容易に抜けるのを防止することができます。
5. アースリード線を接地 (アース接続) する
6. 電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続する
7. 本機には一般のご家庭のコンセント (AC100V) でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V 以外で使用しないでください。
8. 電源プラグのアースリード線は必ず接地 (アース) してください。なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
9. 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

